



奥州市前沢区が誇る、前沢牛。

「前沢牛」とは？

「前沢牛」とは、岩手ふるさと農業協同組合によって商標登録された牛肉の銘柄であり、前沢牛の定義を次のとおり定めています。

前沢牛の定義

- ①品種は黒毛和牛であること。
- ②出生地が子牛登録証等で確認できること。
- ③前沢区在住の生産者が1年以上飼養し、肥育期間も前沢区が最長かつ最終飼養地であること。
- ④肉質等級が4以上で歩留等級がAまたはB。
- ⑤商標登録をしている「岩手ふるさと農業協同組合」を通じて出荷されること。

		肉質等級				
		5	4	3	2	1
歩留等級	A	A5	A4	A3	A2	A1
	B	B5	B4	B3	B2	B1
	C	C5	C4	C3	C2	C1

前沢牛の歴史

前沢の地で和牛肥育が始まったのが昭和40年代、当初は「岩手のガリ牛」と酷評を受けましたが、出荷者談話室での度重なる生産者の情報交換と、「全国の共進会でのトップをとる」という目標に生産者が一丸となって取り組み続けた結果、昭和53年には東京食肉市場で当時の最高販売価格を更新。全国で最も権威のある牛肉品評会である全国肉用牛枝肉共励会で名誉賞を受賞するなど、前沢牛の名声が全国的に広がりました。近年でも、上物率が常に70%を超え、平成22年度に全国肉用牛枝肉共励会で全国最多通算5度目の名誉賞（日本一！）を受賞するなど高品質な前沢牛が生産されています。

日本最高峰の高級牛。